

明日の家族を考える会 会報



- ・発行 明日の家族を考える会・会長 羽賀絃一 ・事務局長 中村厚子
- ・発行責任者・編集人 羽賀絃一 ・毎月1回発行
- ・事務局 〒659-0091 芦屋市東山町10-2-701 中村方 TEL. 080-6165-7011
FAX. 0797-23-2488 URL <http://wnw-ashiya.com>

第27号

2011年8月

県民交流広場事業「まちの寺子屋」 夏休み第2回目実施

8月5日(金) 13:30~15:30 前田集会所にて

＝からくりこま回し＝

指導 枇杷絃一郎、喜代子ご夫婦

夏休み第2回目は、関西テレビよ〜いドンでおなじみの枇杷絃一郎、喜代子ご夫婦に指導いただいて、「からくりこま回し」を楽しみました。大人子ども合わせて、20名(内子どもは男の子4名、女の子4名)の参加があり、いろんなこまを回して見せていただき、また、子どもも大人もみんな各自で回して楽しみました。回ったコマの綱渡りや「桃太郎の鬼退治」、「一寸帽子」などの物語をお話されながら、物語にふさわしい特別のこまを回し、とても愉快なひとときでした。

最後は、フランスのこまが見事なバレーを踊り喝采をあげました。

今日は子どもの母親やおじいちゃん、芦屋大学の学生が4人(男3人・女1名)、また、ラッキーの会の村上様、「あーち」の頼田様が見学に来られました。

当会員の参加は河村さん(担当)、羽賀さん、ボランティアは曾我部さん。





桃太郎と鬼の一騎打ち・桃太郎は強ーい!



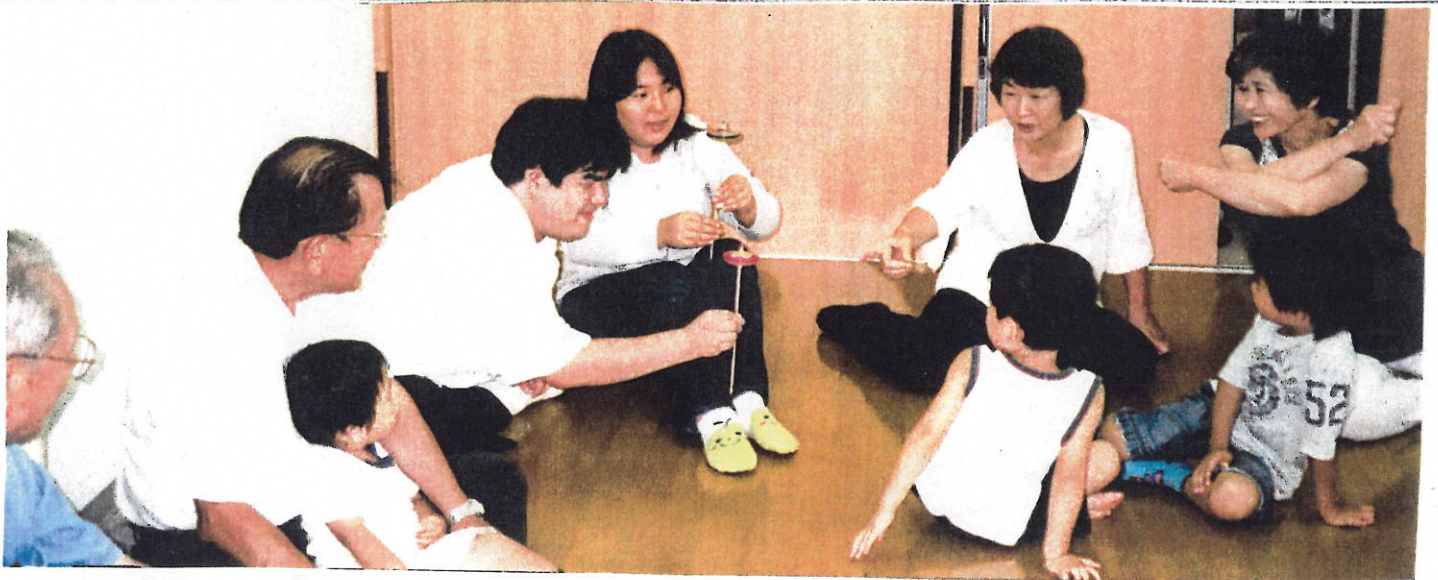
こんな大きなこまもあります



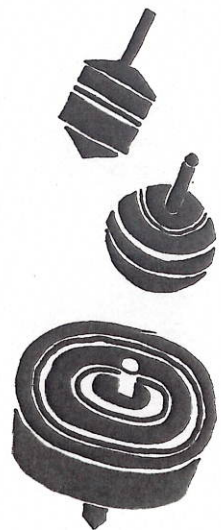
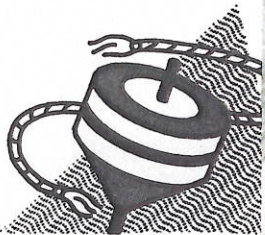
さら回しではなくこま回し、出来た！出来た！



バレエを踊るフランス製の人形こま



こまを回してとなりの人へ
渡していきます
みんな上手になりました。



おじいちゃんとお孫さんの回っているこまの受け渡し

○8月の子育て支援活動

*カルガモクラブ 河村さん担当

第2・第4木曜日10:00~11:30

西蔵集会所

0歳~よちよち歩きまでの親子が対象です。手遊びや育児の悩みを先輩ママがサポートします。子育て仲間を作って育児を楽しみます。

8月11日(木)は、**2組の親子**が参加されました。

ボランティアは、辻原さん、徳田さん

25日(木)は、**5組の親子**が参加されました。

ボランティアは、辻原さん、徳田さん



バスに乗って行こう、ゴーゴー!



県民交流広場事業「まちの寺子屋」 夏休み第3回目実施

8月19日(金) 13:30~15:30 前田集会所にて

＝映画会＝

夏休み第3回目は、映画会で大人子ども合わせて、18名(内子どもは男の子3名、女の子3名)の参加があり、約1時間30分を楽しみました。

映画の題名は「借り暮らしのアリエッティ」2010年の日本のアニメ映画です。

この映画の原作はメアリー・ノートンのファンタジー小説「床下の小人たち」で1952年に出版され、この年のカーネギー賞を受賞しています。

あらすじ

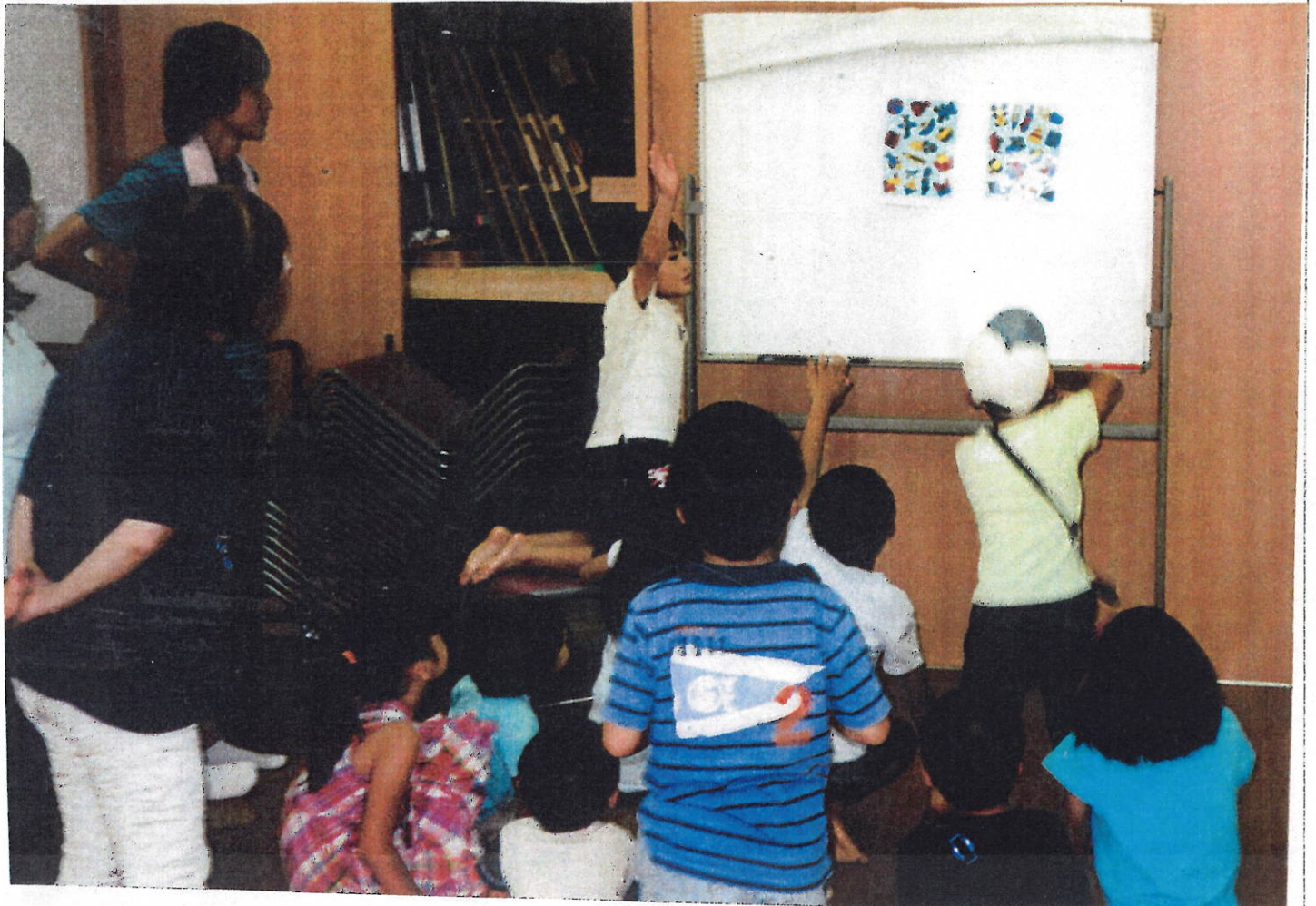
14歳の小人の少女・アリエッティは、人間に見られてはいけないという掟の下、郊外にある古い屋敷の床下で、人間の生活用品を借りながら、両親と密かに慎ましく暮らしていました。そんなある日、その屋敷に引っ越してきた病を患った少年・翔に自分の姿を見られてしまい、アリエッティは外の世界で暮らすことを余儀なくされる。

映画の後には、「絵あわせ」、「ハンカチ落とし」をして楽しく過ごしました。

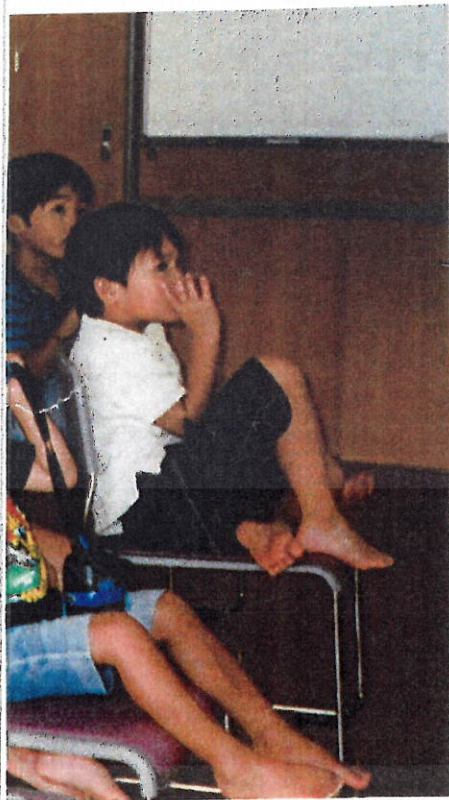
今日は「あーち」の頼田様が見学に来られました。また、芦屋大学の学生が2人(田村さん 稲垣さん)お手伝いに来られました。

当会員の参加は河村さん(担当)、安生さん、羽賀さん





映画の後は、「絵あわせ」を楽しむ





みんなで輪になって「ハンカチ落とし」をして、にぎやかに過ごしました。



*バンビグループ・・・河村さん担当

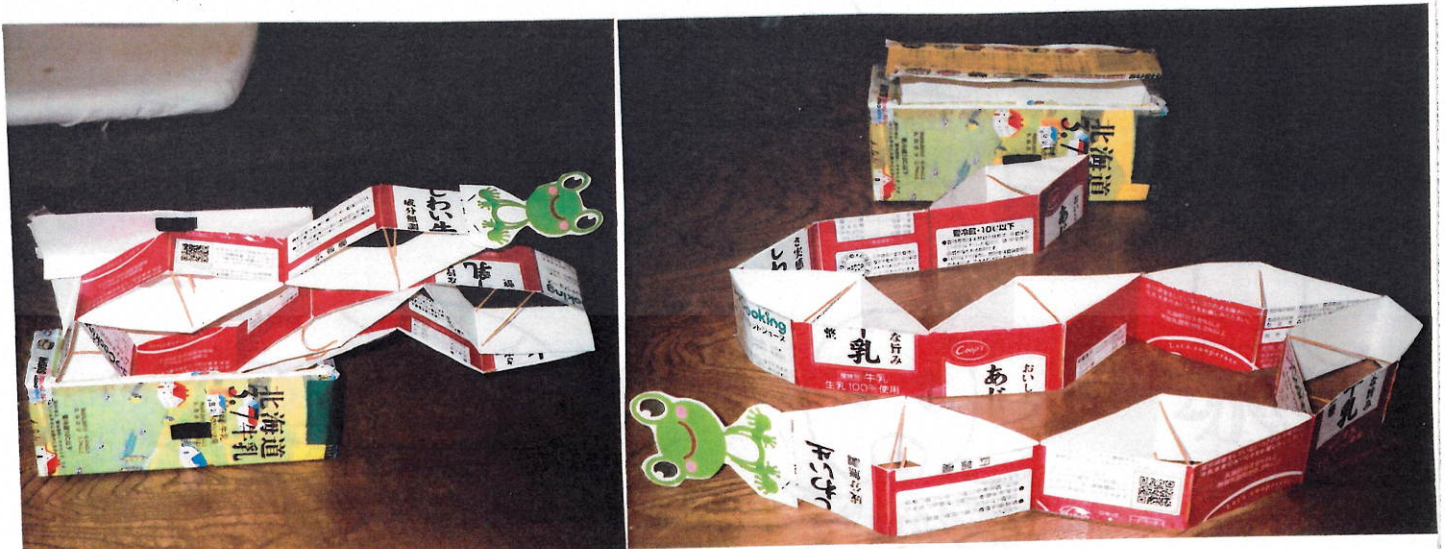
第2・第4火曜日10:00~11:30 打出集会所
1歳~3歳の親子が対象

8月9日(火)は、**9組の親子**(その内
子どもは14名)が参加されました。今日は牛乳パック
を活用して箱を開けるとカエルが飛び出すビックリ箱を
作り、楽しく遊びました。参加ボランティアは、徳田さん

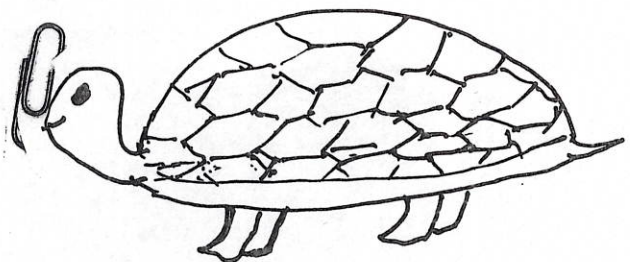
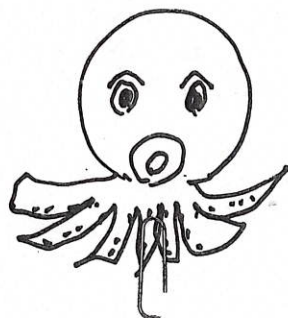
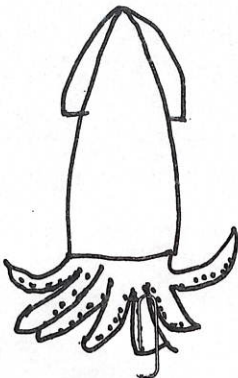
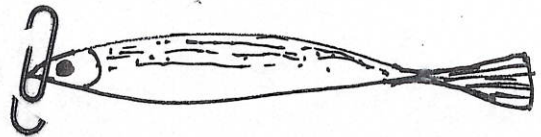
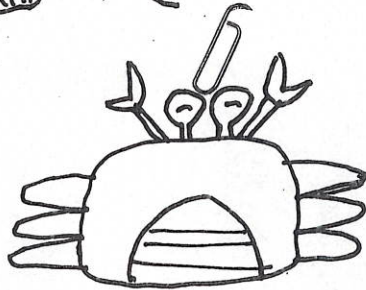
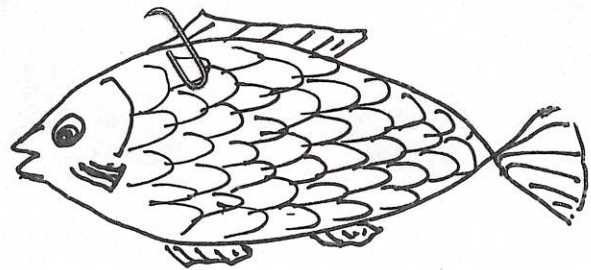
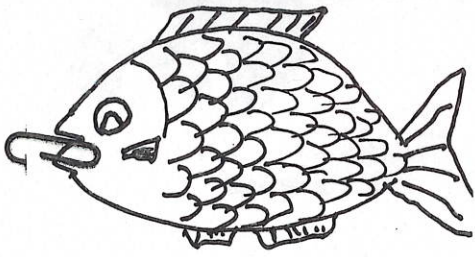
8月23日(火)は、**15組の親子**(その内
子どもは23名)が参加されました。今日はみんなで紙で魚を作り、魚つりをしてと
てもにぎやかに過ごしました。参加ボランティアは、徳田さん



動物園へ行きましょうー



牛乳パックを活用して作った「カエルのびっくり箱」





「釣り竿」を作っています。タコ糸の先に「磁石」を取り付け、
魚の口には「クリップ」を取り付けます



魚つりを楽しんだ後は、「紙芝居」を楽しみました。お話は河村さん

県民交流広場事業「まちの寺子屋」 夏休み第4回目実施

8月26日(金) 13:30~15:30 前田集会所にて

＝おはなしの会＝

夏休み第4回目、最終会は、「おはなしの会」で大人子ども合わせて、18名(内子どもは男の子7名、女の子5名)の参加がありました。

紙芝居、「松葉のおうち」、「三日めのかやの実」、「くもの空中旅行」、「りっぱなつこのしか」、「めがねやとどろぼう」、「やぎのかわ」などを楽しみました。

芦屋大学の学生、田村さんと稲垣さんにも紙芝居の話し手をさせていただきました。

紙芝居の後は、牛乳パックを活用した「ビックリ箱」を作り、みんなで楽しく遊びました。

当会員の参加は河村さん(担当)、安生さん、羽賀さん



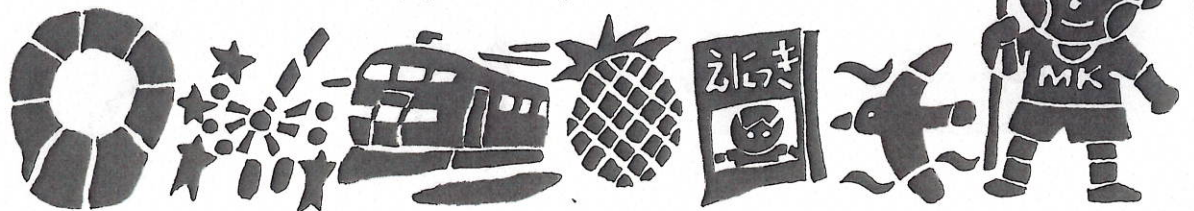
「紙芝居」を行う安生さん



「紙芝居」を行う田村さん(芦屋大学学生)



「紙芝居」を行う稲垣さん(芦屋大学学生)





安生さん

「カエルのビックリ箱」を作っています

河村さん





安生さん

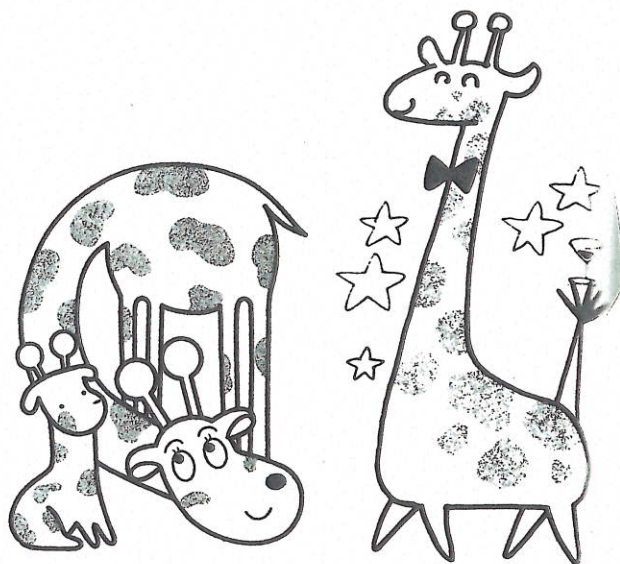
「カエルのびっくり箱」作りを指導しています



稲垣さん



曾我部さん



「カエルのびっくり箱」を輪になってみんなでいっせいに開けました

=知っておきたい知識=

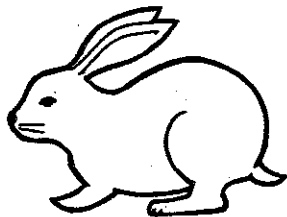
両親を「すごい」「かっこいい」と思う点？

日本能率協会総合研究所が小学校5年生から中学校3年生までの男女200人を対象に調査した結果、次のような結果が出ました。

父母共に同じ選択肢を用意して子どもたちに選んでもらったが、父親は外での活躍、母親は家庭内での活躍を評価する項目が上位を占めた。

働くお父さんをしっかりと見ており、お母さんの料理上手もちゃんと認めている。

お父さんは	順位	お母さんは
83人 お金を稼いでくれる	1位	料理が上手 119人
64人 いろいろなことを知っている	2位	いつも家庭のことを考えている 89人
52人 クルマの運転が上手	3位	家事をテキパキとこなす 84人
45人 仕事をバリバリこなす	4位	いろいろなことを知っている 51人
40人 様々なところへ連れて行ってくれる	5位	難しい問題も簡単に解き、教える 42人
35人 家の修理など自分でおおすことが上手	6位	友達の親より若く見える 38人
34人 いつも家族のことを考えている	7位	話がおもしろい 31人
29人 スポーツが得意	8位	休日でもゴロゴロしていない 28人
28人 力持ち	9位	様々なところに連れて行ってくれる 27人



編集後記

今夏は節電の意識も働いて暑さを感じる夏である。夏ばてしないようにして心身共に元気に過ごしたい。

夏ばての原因の1つは、自律神経の不調であり、これは暑い屋外と冷房の効いた室内を何度も往復すると自律神経が対応出来ずに不調をお越し、体調をくずすことにある。また、食

生活では冷たいものの取りすぎが大きく関わる。食生活アドバイザーのお話では「胃腸が栄養素を消化・吸収しやすい飲食物の最適温度は平常の体温」であるという。そして予防する3つのキーワードは、夏野菜、クエン酸、ビタミンB類を多く含む食材を十分に摂取することだそうです。しっかりと予防しましょう。(羽賀)